

昭和43年

7月号

No. 58

発行 三股町
編集 町長公室

三股町の人口

6月1日現在
男 6,901人
女 7,742人
計 14,643人
世帯数 3,835戸

広報みまた

交通事故防止に一役



早朝から街頭に立つ交通指導員

交通指導員が誕生しました

私たちの三股町には、車両が二、二二台で四輪車（農用車を含めて）が、

一、三一五台あり、合計で三、五二七台になります。世帯数が三、八〇〇戸ですから、ほとんどの世帯には車があることになります。

このように私たちは、歩道外に出ると交通戦争のうずの中にまきこまれると見張るものがあります。しかし車は、走る凶器などと言われて、私たちは、言つても過言ではないでしょう。

「交通安全」これはもう私たちの合い言葉ですが、思つただけでもゾッとするような、いたましい交通事故を、もうこれ以上出さないために三股町に三名の交通指導員が誕生しました。

交通安全部門は、都城警察署長と都城地区交通安全協会長から任命された次

①通学、通園路の登下校における学童等の安全通行の指導

②歩行者の正しい横断方法の指導

③自転車の正しい乗り方、信号のし方の指導

すでに毎週一回朝早くから町内主要か所に出て街頭指導を行なっております。

真けんなまなざしで、その声もはきはきと黄色の小

ばたを大きく打ち振りながら、きびきびと指導する態

夏まけ予防には

からだを動かし

なんでも食べること

暑づくなりますが、どう

なに日ごろ健康を誇っている人でも、ひどく疲れを感じるもので。そして「夏まけ」という現象がおこります。

これは温度や湿度や気圧の変化で、体内のホルモンのバランスがくずれるからだと説明されています。

そこで夏まけ予防の対策として次の二つの点が考えられます。

○ビタミン類を豊富にとる

暑づくなりますが、よく疲れたとき甘いものを食べるとよいといわれます。それが、甘いものを吸収するために多量のB₁が必要となります。B₁の消費が盛んですから

かえって体がだるくなるということになりかねません

むしろ梅干し、すっぽりくだもの、酢のきいた野菜

○体内の新陳代謝をよくするためには「酸」をとること。

サラダ類を多くとるように心がけた方がよいでしょう

度には道行く人々から好感をもたれております。

左から大久保、川野、原口の三氏

制服に身をかためて、

私たちもみんなこの交通

指導員と心をともにして、

交通安全に協力したいもの

です。



の主な任務は、

その主な任務は、

